

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

News Release

2023年8月31日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部

防災 VR/AR・危険体験 VR の体験、ドローン活用のご案内を開始

～ メディア記者向け体験ツアーを9/6(水)で開催！ ～

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部(執行役員 神奈川事業部長:相原 朋子、以下「NTT東日本 神奈川事業部」)は、NTT 東日本ショールーム「光 HOUSE YOKOHAMA」(横浜市中区山下町 198)において、VRゴーグルやタブレット端末を使った体験型コンテンツとして、防災 VR/AR・危険体験 VR の体験、ドローン活用のご案内を8月1日(火)より開始しています。

については、メディア記者向けの体験ツアーを9月6日(水)に開催しますので、ご希望の方は、以下連絡先まで申込みをお願いします。

1. 体験・案内を開始したコンテンツの概要

(1) 地震 VR/浸水 AR

- ・大地震や浸水災害の未経験者に「自分ごと」として実感できるコンテンツ。
- ・防災訓練などでの活用がお勧め。
- ・右の写真は光 HOUSE YOKOHAMA が1m 浸水したら…を体感した時の映像。

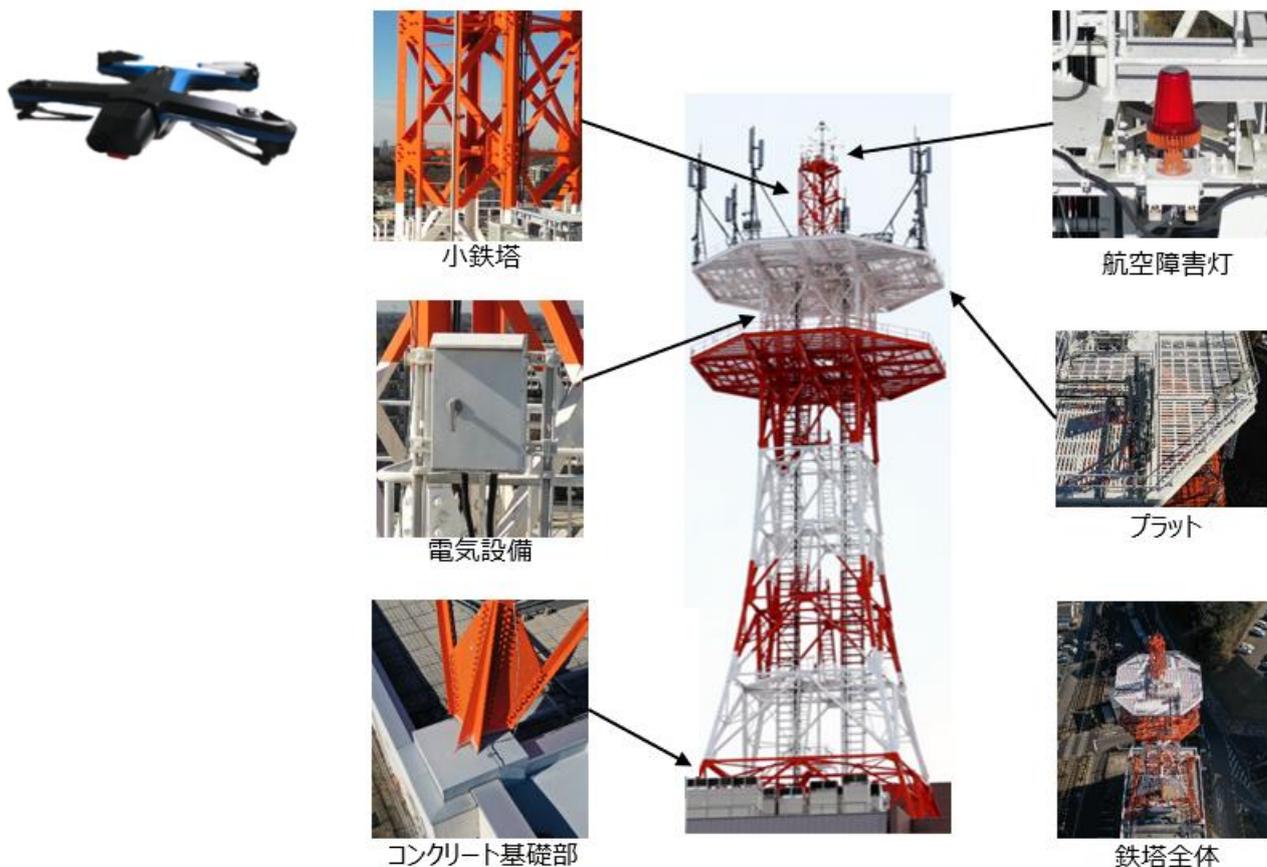
(2) 危険体感 VR・KYT(危険予知トレーニング)VR

- ・建設現場や製造現場で実際に起こりうる危険を VR で体感。
- ・体感後に危険予知トレーニングも実施することで、危険を回避する訓練も同時に行える。
- ・以下の画像は VR ゴーグルをつけて、食肉加工を行う現場での危険体感の際に見える映像の一部。動いているベルトコンベアに加工する前の肉を乗せて起こりうる危険を体感できる。



(3) ドローン活用

- ・大規模災害発生時において、ドローンを活用した上空からの現地被災状況の調査を実施。
- ・橋梁や鉄塔等のインフラ設備の定期点検作業について、ドローン活用による効率化に取り組む。



2. メディア記者向け体験ツアーのご案内

- (1) 日時:2023年9月6日(水)10:00~12:00 予定
- (2) 場所:NTT 東日本ショールーム「光 HOUSE YOKOHAMA」(横浜市中区山下町 198)
<https://goo.gl/maps/SUiAQ4BSUXJEFetF7>
- (3) ツアー内容:上記記載のコンテンツ
- (4) 申込み方法:取材を希望される方は、9月5日(火)までに、下段の申込み先まで、メール連絡(氏名、会社名、緊急連絡先、E-mail)を頂きますようお願いいたします。

3. 本件に関する報道機関からの問い合わせ・申込み先

NTT東日本 神奈川事業部 企画部 広報担当 水谷、金石、徳丸
TEL:045-226-6123 E-mail:kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp

【参考】NTT 東日本ショールーム「光 HOUSE YOKOHAMA」概要<<https://www.ntteast-kanagawa.com/hikarihouse>>

実際に見て、触れて、体感して、価値創造が出来る『ショールーム』です。

また、動画撮影・配信ができる『スタジオ』も完備し、お客さまのさまざまなニーズにお応えします。

— Show Room —

新たな価値創造



新たな可能性の広がりを体験



人流分析×ビッグデータにより高精度なマーケティングが可能に



目で見て体験し、事前の防災対策・安全対策で危機管理を

事例を踏まえたソリューション



バックオフィス業務・共通稼働の効率化、電子帳簿保存法・インボイス制度対策に



企業における様々な情報セキュリティリスクに対応



“ICT × 文化芸術”による新生活様式における文化鑑賞

光回線（サービス・設備）



オフィスや店舗で大活躍！サポート付き・サブスク型で導入も楽々



安定した高速通信でサクサク！仕事環境をより快適に



光回線の利用シーン、つながる仕組みや設備等をご紹介

— Studio —

スタジオ設備



機材も充実しており、セミナーやイベントなどの映像配信に最適



スタジオで撮影した映像を編集し、動画を制作